



# 10月

# 暦什んだより

## 土踏まずの発達

スポーツの秋！！  
運動会や遠足など足を使って活動する機会が増えます。  
土踏まずは、体のバランスをとったり、ジャンプの着地で衝撃を和らげたりします。

扁平足だと、  
疲れやすい、  
転倒しやすい  
とされています。  
裸足で動いたり、  
足指じゃんけんをしたりして、  
土踏まずが発達するようにしましょう。



## 衣替え



衣替えの季節となりました。  
日中は暖かいですが、夕方になると冷え込んできます。  
この時期は薄手の長袖とカーディガン、上着など、暑さにも寒さにも対応できる着替えの他、汗もかくので下着も数枚ご用意下さい。

記名が薄くなったり消えていないかご確認をお願いします。

昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕はグッと冷え込むようになりました。  
お布団も洋服も衣替えの季節です。  
この時期は風邪を引きやすいので、体が冷えてしまわないようにきちんと下着を着て、上着を準備して体温調節をしましょう。



令和4年10月7日  
第二王子町保育園

いよいよ、明日は運動会！  
みんな元気に頑張るぞ！！



ウイルス性胃腸炎に  
気をつけましょう。

## 目の愛護デー



10月10日は目の愛護デーです。

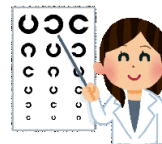
子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳くらいにはほぼ完成すると言われています。その後の視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。

## こんな見方は危険信号

- ・テレビや絵本に近づいて見る
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・目を細めて見る
- ・上目遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見るときに首を曲げたり、頭を傾けたりする。



このような症状が見られると、斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できません。上記のような症状がないか気にかけて見るようにしましょう。



## 最近よく聞く 急性内斜視

内斜視とは、左右の視線がそろわず、左右どちらか片方の眼が内側に入る状態で、ここ5年ほどで急性内斜視の子どもが増えているということです。増えた理由の一つにスマートフォンやタブレット端末、携帯ゲーム機の過剰使用が影響している可能性が考えられるそうです。時間を決めるなどして子どもたちの大切な目を守りましょう。

例年これからの季節は、風邪やインフルエンザに加えウイルス性胃腸炎が多く見られます。特にノロウイルスやロタウイルスは、感染力が大変強く、子どもや高齢者などでは重症化しやすいため注意が必要です。

(これらのウイルスにはアルコール消毒は無効です)

園での感染拡大防止のため、おう吐や下痢で汚染された衣類などは洗い流さずにそのままビニール袋に入れて返却させて頂きます。保健所の衛生管理指導の元、このような対策をしております。

ご理解・ご協力いただきますようお願い致します。

## 工事のお知らせ

今月、保育園のフェンスの工事と110番緊急通報設備工事をします。詳しい日程は、決定次第お知らせします。工事期間中、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

